

教室にいる全ての 児童生徒が 理解できる 指導をめざして

滋賀県東近江市立蒲生西小学校
英語専科指導教員

中村 隆秀



小学校において外国語活動や教科外国語の指導を行うとき、学習活動に応じたデジタル教材等を活用することはたいへん有効である。このことは、私自身が専科指導教員として教壇に立った経験から得た大きな気付きであった。例えば高学年で使用した『We Can! 1・2』のデジタル教材には、音声に加えて静止画や動画等人間のあらゆる感覚に訴える情報を駆使して内容理解に迫る工夫がしてあり、児童の学びに大きな効果があったと確信している。

しかし、現実的には、教室に様々な生育歴やバックグラウンドをもった児童がおり、中には音声情報をよりどころにして学びの中のひらめきが活性化する児童もいれば、映像情報がないために理解に多くの時間がかかったりする児童もいる。教室にいる全ての児童が理解できる指導をするためにあらゆる工夫を試みってみることはたいへん重要であると思う。

『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語活動・外国語編』では、「3指導計画の作成と内容の取扱い(1)指導計画の作成上の配慮事項」の一つに、「通常の学級においても、発達障害を含む障害のある児童が在籍している可能性があることを前提に、全ての教科等において、一人一人の教育的ニ

ーズに応じたきめ細かな指導や支援ができるよう、障害種別の指導の工夫のみならず、各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導の工夫の意図、手立てを明確にすることが必要である」(47頁)とある。

教室で学ぶ様々な児童一人一人のいろいろな学びに対して、私たち教員はプロとして、可能な限り多種多様な指導の工夫や手立て、視覚支援等を創造していきたいものである。

同様のことは、『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 外国語編』(以下、中学校解説という)にも記述されており(89頁)、教室で学ぶ生徒一人一人の教育的ニーズに的確に応えるため、教室環境や学級の実態に応じて工夫や手立てを創り出していかなければならない。特に、小学校段階で外国語活動や教科外国語を学んでくる児童を生徒として中学校に迎え入れ、高度な外国語指導を施していく、これからの外国語教育はたいへん重要になってくると言える。

私自身はもともと中学校教員であり、外国語指導の中で視覚や聴覚等に訴えた方法で、常に生徒の学びやすさを追求していくことが大切であると感じて

いた。このことは、中学校解説の96頁で、「(2)内容の取扱い」の一つとして、「指導に当たり、視聴覚教材やその他の教育機器を有効活用することは欠かせない要素である。写真や映像などを見せることで、理解を促進し、現実感や臨場感を与え、学びの動機付けときっかけを与えることができる」と記されていることに通じる。

令和3年度教科書の内容解説資料でも、視覚に訴えるイラストや写真・映像等の視覚資料による内容理解や産出活動への有効性が説明されており、その必要性は多くが認めるところである。今回、新しい一歩として教師用指導書にイラストやストーリー・スライドのデータが収録されたDVD-ROMが同梱されるという。これまで以上に教員が工夫を凝らすことができそうで大きな期待が持てる。各学校の実情や生徒の学びの実態に応じて是非とも活用を検討していきたい指導方法である。

しかし、一方で、中学校解説の96頁の下段にあるように「安易に教育機器に頼り過ぎたり、技術的な手法に凝り過ぎたりすることには十分注意が必要である。まず教師がコミュニケーションの手段として英語を積極的に使ってコミュニケーションを行うことが必要であり、それを補い助けていく上で、いかに様々な教育機器が効果的であるかを考えなければならない。」ということもたいへん重要であり、肝に銘じておく必要がある。

教室にいる全ての児童生徒はことばを理解する人間である。また、指導する教員もことばを操る人間である。教育機器や教材は、人間が考えたものであり、有効活用するのはやはり人間である。ことばの内容を伝えるために、ことばに添える最大限の努力、ことばを伝えるためにどういう工夫や手立てが必要なのかを模索しながら日々の指導のあり方を考えていきたい。

Point 3 「3段階読み」を支える
イラスト素材

※ 指導用教材のビジュアルカードのデータを教師用指導書の付属DVD-ROMに収録します。

DVD-ROM

3学年を通した本文理解に有効！「ストーリー・スライド」(仮)

活用の手順

1

リスニング

まず本文を聞いて
概要をつかむ際の
補助として見せる。

2

オーラル
イントロダクション

イラスト・写真を見せて、
"What are they doing?"
などの疑問を通して
内容理解を促す。

3

リテリング

イラスト・写真と
キーワードをもとに
場面を説明させる。

本文と素材の対応例

本文の内容理解に役立つイラストや
写真素材をデータで提供し、スロー
ラーナーの学びを支えます。

教科書3年 Unit 4 Read and Think 1 (p.62)

Case 1 (日本在住のバングラデシュ人男性)

① When the earthquake began, I didn't know what was happening.

② After the terrible shaking, I ran out of the house with my wife.

③ We didn't know where to go, so we drove to a supermarket parking lot. We stayed in our car for five hours. We were too scared to get out.

④ Finally, we spoke to a police officer passing by. He guided us to the local shelter. I didn't know about it until then.

①

②

③

④

⑤

画像はプリントアウトも自由。ワークシートなどにも使うこともできます。